

# スーパーペーパークラフト

Vol.7 1/25 1989 CHEVROLET  
Daytona CAMARO

modeling & illustration / K. SHINOZAKI 篠崎均

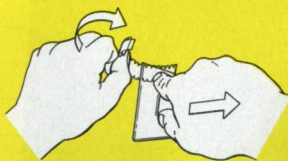
今回のディテールまでバッチリ再現・スーパーペーパークラフトは、タツ編集長のレインボーカマロの登場だ。意外なことに先代カマロはプラモデルの種類が少ないし、ウインストンカップのデュボン・シボレーをモデルにしたカラーリングもバッチリ再現されているので、面倒な塗装も必要なし。このモデルは比較的パーツ数が少なく初心者向きだから、みんな頑張ってチャレンジしてくださいね。

## 基本的な作り方

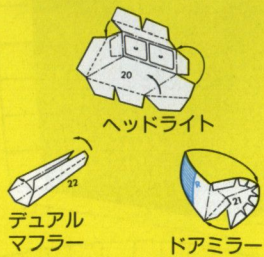
- ① 次のページのパーツを厚紙(ケント紙くらいの厚みがベスト)にカラーコピーする。もしくは厚紙にペーパーボンドで貼る。
  - ② パーツを切り取り線に沿ってカットする。
  - ③ 完成写真をもとにパーツにアールをつける。
  - ④ 山折り、谷折りに沿って折り目をつける。山折りの場合はオモテ、谷折りの場合はウラにあらかじめカッターなどで軽くキズをつけておく。
  - ⑤ ボンドとテープを使って□の番号順に張り合わせていく。基本的に左右対象のパーツは中心から接着していく。
- 用意するもの/ハサミ、カッター、マジック、セロテープ、合成ゴム系接着剤、クリップ、定規、デイトナバックナンバーの実車資料など。

## ①基本となるアールのつけ方

片方の手でパーツを持ち上げながら、定規などを反対方向に滑らせる。今回はボディ全体にアールがつきます。こまめに行なって下さい。



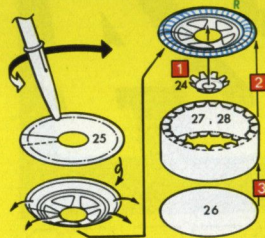
## ③単体パーツの作り方



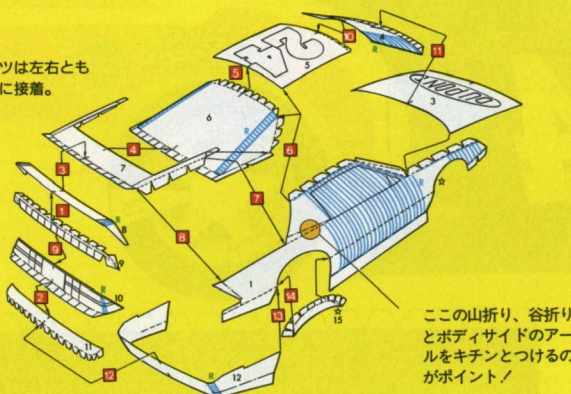
☆印のパーツは左右ともに順番通りに接着。

## ②タイヤの作り方

完成写真をよく見てタイヤサイドに膨らみをつける。25のタイヤ部分にアールをつけるために、裏側から先の丸いペンキャップなどで図のように強くこすって膨らみをつけるキッカケを作っておく。キッカケになる線を入れたらまずスリ鉢状に接着してクリップなどではさんで10分程圧着。完全に乾いたら、その線に沿って折り返し、指で丁寧に膨らみを付けながら形を整えていく。ホイールはノリシロが出ないように丁寧に。

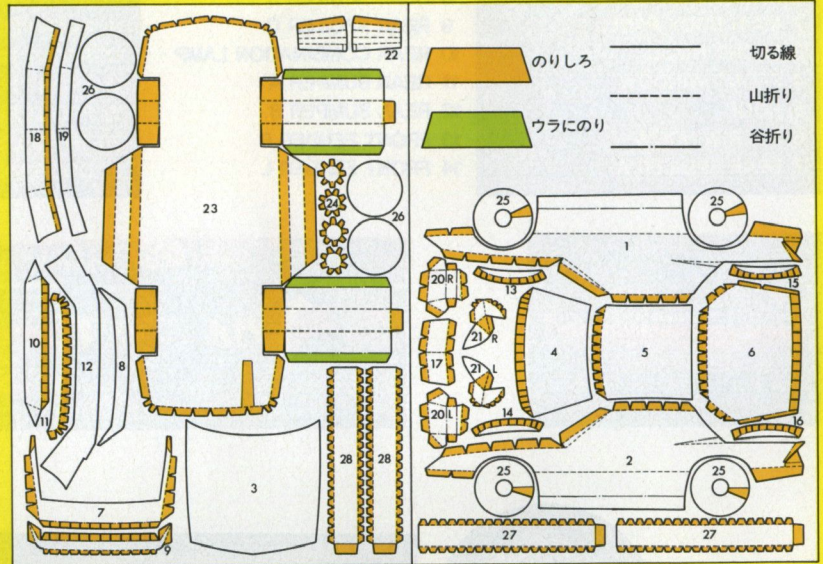


## ④リアセクション/メインボディの組み立て

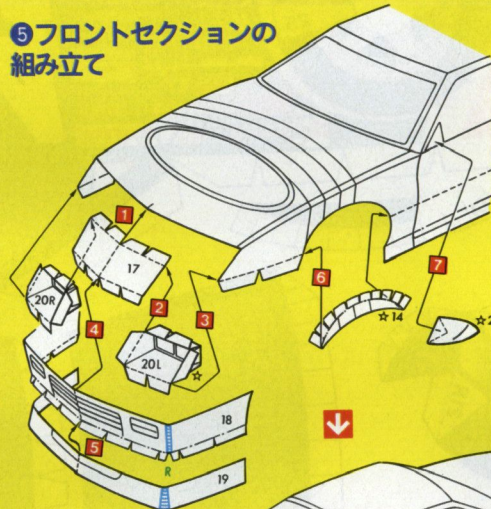


ここの山折り、谷折りとボディサイドのアールをキチンとつけるのがポイント!

このキットは紙でできる最高レベルで設計されています。完成写真や実車の写真をよく見て微妙なアールを目で盗みディテールまで表現してください。正確に組み立てるには各部の細かい作り方のイラストをよく見て、この説明書に書いてあること(とくに折り目の部分)は確実に守ってください。焦らず1日かけて作るのがポイントです。



## ⑤フロントセクションの組み立て



## ⑤フィニッシュ

タイヤは車高をキメながら接着してください。

フェンダー付近のボディ内側は、接着前にマジックで黒く塗る。



お疲れさまでした。  
カッコいい、レインボーカマロができたでしょ!

# 1989 CHEVROLET Daytona CAMARO

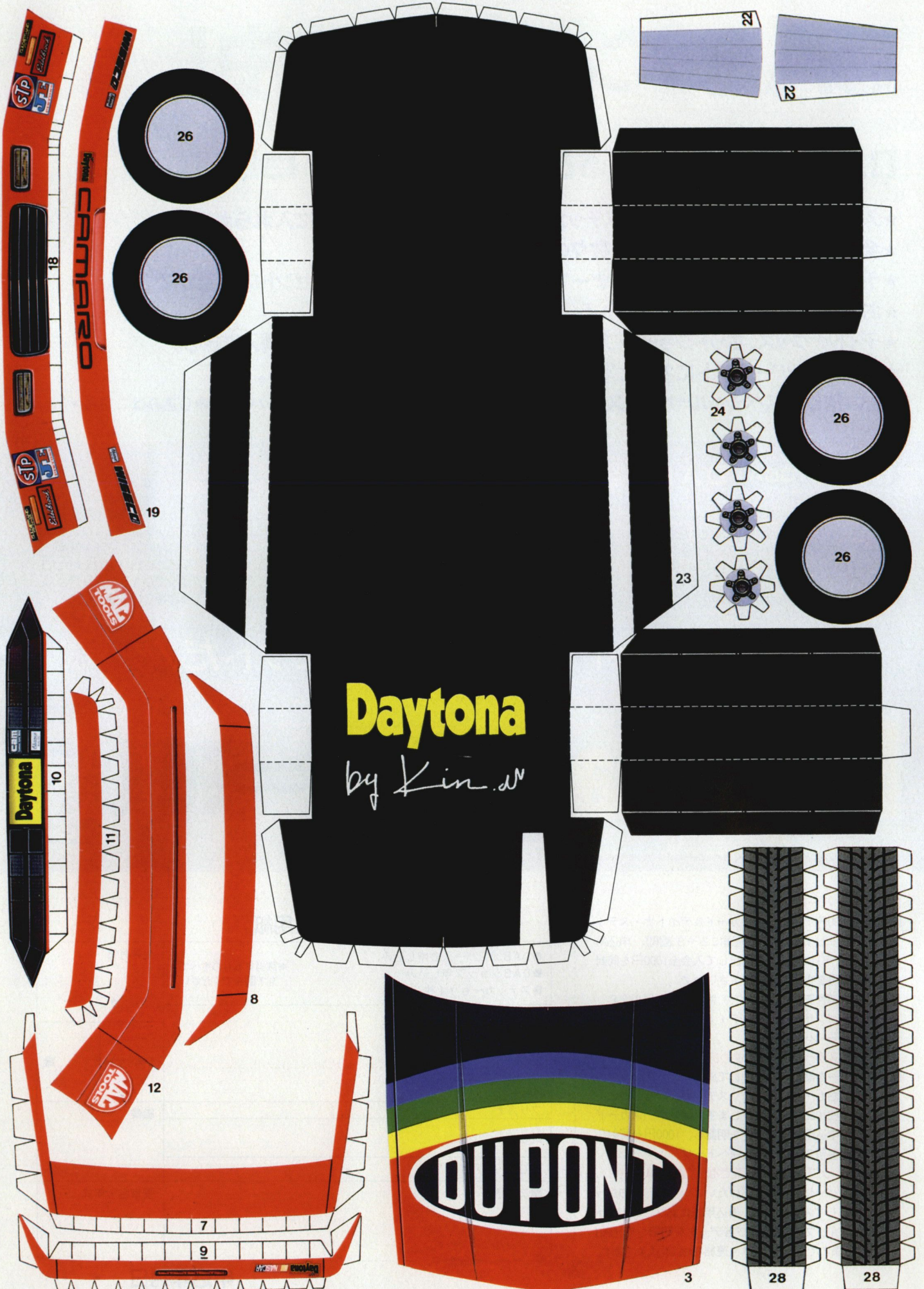
- 1 MAIN BODY PANEL R
- 2 MAIN BODY PANEL L
- 3 FRONT HOOD
- 4 FRONT WINDOW
- 5 ROOF
- 6 REAR WINDOW
- 7 REAR SPOILER A

- 8 REAR SPOILER B
- 9 REAR SPOILER C
- 10 REAR COMBINATION LAMP
- 11 REAR BUMPER A
- 12 REAR BUMPER B
- 13 FRONT FENDER R
- 14 FRONT FENDER L

- 15 REAR FENDER R
- 16 REAR FENDER L
- 17 FRONT NOSE
- 18 FRONT BUMPER A
- 19 FRONT BUMPER B
- 20 HEAD LAMP UNIT R L
- 21 DOOR MILLER R L

- 22 DUAL MUFFLER
- 23 CHASSIS BOTTOM
- 24 WHEEL CENTER
- 25 WHEEL & TIRE SIDE
- 26 TIRE INSIDE
- 27 FRONT TIRE TREAD
- 28 REAR TIRE TREAD





3

28

28